**古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務**

**公募型プロポーザル様式集**

**様式一覧表**

|  |  |
| --- | --- |
| 様式１ | 参加表明書 |
| 様式２ | 確認書 |
| 様式３ | 誓約書（古河市入札参加資格を有しない者のみ） |
| 様式４ | 現地見学会参加申込書 |
| 様式５ | プロポーザル質問書 |
| 様式６ | 参加辞退届 |
| 様式７ | 業務実績 |
| 様式８ | 物件Ａ設計コンセプト |
| 様式９ | 物件Ｂ設計コンセプト |
| 様式１０ | 構造・耐震性 |
| 様式１１ | 調査・修繕 |
| 様式１２ | 物件Ａの機能性・利便性・デザイン性 |
| 様式１３ | 物件Ｂの機能性・利便性・デザイン性 |
| 様式１４ | 見積提案書 |

(様式１)

年 月 日

古河市長 針　谷　　力 様

所在地

会社名

代表者

参 加 表 明 書

下記プロポーザルに参加したいので、関係書類を添えて申し込みます。

記

1. 業務名 古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務
2. 古河市競争入札参加資格 あり ・ なし
3. 添付書類 ①確認書

②暴力団排除に関する誓約書（入札参加資格を有しない者のみ）

【連絡先】部 署 名（あれば記入）：

氏　　名：

電話番号：

FAX 番号：

電子メール：

（様式２）

年 月 日

確 認 書

古河市長 針　谷　　力 様

所在地

会社名

代表者

「古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務」にかかる委託事業の参加表明に当たり、実施要領の記載内容を承諾し、下記の応募資格について、全て確認しました。

記

1. 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の４に規定する者に該当しない者であること。
2. 古河市建設工事請負業者指名停止等措置要綱（平成17年古河市告示第25号）に基づく指名停止期間中でない者であること。
3. 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）の規定による再生手続開始の申し立て、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申し立てまたは、破産法（平成16年法律第75号）の規定による破産手続開始の申し立てが行われている者でないこと。
4. 古河市建設工事暴力団排除対策措置要綱（平成17年９月12日告示第24号）別表に定める措置要件に該当する者でないこと
5. 建築士法（昭和二十五年法律第二百二号）の規定に基づき、一級建築士、二級建築士又は木造建築士の登録を受けている者であること。

（様式３）

年 月 日

誓　約　書

（古河市入札参加資格を有しない者のみ）

古河市長 針　谷　　力 様

所在地

会社名

代表者

私（当社）は「古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務」にかかる委託事業の参加表明に当たり、下記のことを誓約します。

記

古河市建設工事暴力団排除対策措置要綱（平成17年９月12日告示第24号）別表に定める措置要件に該当する者でないこと

別表第1(第2条、第9条、第10条関係)

|  |  |
| --- | --- |
| 措置要件 | 期間 |
| 1　有資格業者である個人、有資格業者の役員又は有資格業者の経営に事実上参加している者が、集団的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の関係者(以下「暴力団関係者」という。)であると認められるとき。 | 当該認定をした日から1年を経過し、かつ、改善されたと認められるまで |
| 2　業務に関し、不正に暴力団関係者を使用したと認められるとき。 | 当該認定をした日から9月以上 |
| 3　いかなる名義をもってするを問わず、暴力団関係者に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に与えたと認められるとき。 | 当該認定をした日から6月以上 |

（様式４）

年 月 日

古河市長 針　谷　　力 様

所在地

会社名

代表者

現地見学会参加申込書

下記の現地見学会に参加したいので、申し込みます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 参加者氏名 |  |
|  |
| 参加者代表連絡先  電話番号 | 当日連絡が取れる番号を記入してください。 |

※参加者注意事項

　・当日は物件内に駐車スペースがないため、車で参加する者は各自駐車場を確保すること。

・建物内に立ち入るための履物を各自用意すること。

・見学会は物件の写真撮影を可とする。

（様式５）

年 月 日

古河市長 針　谷　　力 様

所在地

会社名

代表者

プロポーザル質問書

古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務公募型プロポーザルの参加に当たり、次のとおり質問します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 資料名 | 番号 | 質問内容 |  |
| 1 | 例）  実施要領 | 表記例  Ⅰ 3 （2）  など | ※質問の内容は、具体的に記入してください。 |  |
| 2 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

（様式６）

年 月 日

古河市長 針　谷　　力 様

所在地

会社名

代表者

参加辞退届

古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務公募型プロポーザル実施要領に基づき、下記の参加表明書を提出しましたが、辞退しますので届け出ます。

　【業務名】古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務

（様式７）

業務実績

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 発注者 | 受注形態 | 業務概要 | 履行期間 | 公共積算  の有無 |
| 〇〇〇○○設計業務 |  | □単独  □設計共同体  □協力事業者 | 建物用途、構造・階数、延べ面積 |  |  |
|  |  | □単独  □設計共同体  □協力事業者 |  |  |  |
|  |  | □単独  □設計共同体  □協力事業者 |  |  |  |
|  |  | □単独  □設計共同体  □協力事業者 |  |  |  |
|  |  | □単独  □設計共同体  □協力事業者 |  |  |  |
|  |  | □単独  □設計共同体  □協力事業者 |  |  |  |

※１　平成26年以降の実績とすること。（公共建築工事積算基準に基づいて設計したものがあ

れば優先して記入すること。）

※２　業務実績を証明する書類（資料、設計内容等がわかる図面等）を添付すること。

※３　個人が特定できる情報はマスキング（目隠し）すること。

※４　記入欄は適宜追加して記入すること。

（様式８）

物件Ａ設計コンセプト

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | 物件Ａについて、どのような若者夫婦世帯向けのリフォーム設計コンセプトとするかについて分かりやすく記載すること。  １　技術提案は、基本的に文章での表現とし、視覚的表現は補足とする。  ２　視覚的表現については制限しない。 | |

（様式９）

物件**Ｂ**設計コンセプト

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | 物件Ｂについて、どのような若者夫婦世帯向けのリフォーム設計コンセプトとするかについて分かりやすく記載すること。  １　技術提案は、基本的に文章での表現とし、視覚的表現は補足とする。  ２　視覚的表現については制限しない。 | |

（様式１０）

構造・耐震性

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | 物件の構造や耐震性に関する考え方について記載すること。  １　基本的な建物の安全性の考え方。  ２　地震などへの耐震性の考え方。 | |

（様式１１）

調査・修繕

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | 物件の状態の確認や修繕工事に関する考え方について記載すること。  １　特に配管、屋根裏、床下などの調査や修繕工事などの視点からの考え方。 | |

（様式１２）

物件Ａの機能性・利便性・デザイン性

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | 物件Ａの機能性・利便性・デザイン性に関する考え方について記載すること。  １　機能性・利便性・デザイン性について分かりやすく記載すること。  ２　補足資料を添付すること。（平面図をもとにしたリフォーム範囲を記載した資料など） | |

（様式１３）

物件Ｂの機能性・利便性・デザイン性

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | 物件Ｂの機能性・利便性・デザイン性に関する考え方について記載すること。  １　機能性・利便性・デザイン性について分かりやすく記載すること。  ２　補足資料を添付すること。（平面図をもとにしたリフォーム範囲を記載した資料など） | |

（様式１４）

令和 　　年　　 月　　 日

見　積　提　案　書

古河市長　針　谷　　力　　様

所在地

会社名

代表者

　１　業務名

　　　古河市空き家活用モデル住宅事業設計業務

２　見積金額

　　　上記業務について、下記のとおり見積提案書を提出します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 見　積  金　額 |  |  |  | 百万 | 十万 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  | ￥ |  |  |  |  |  |  |  |

　※見積金額欄は、アラビア数字で記入し、金額の先頭に「￥」を付すこと。

※見積金額は、消費税及び地方消費税額を含む額とする。